

令和5年度 1年A組 学級経営方針

担任 生井 晋太郎

1 生徒数 男子 19名 女子 14名 計33名

2 学級目標 「想」

- ・クラスメイト一人一人に尊敬の念をもち接する。
- ・授業中のメリハリを意識し、一人一人の学習の機会を大切にする。
- ・切磋琢磨し、お互いを高めあう集団にする。

3 生徒の様子

お互いの個性を認め合う雰囲気生まれてきている。男女の垣根がなくコミュニケーションをとっている生徒が多いので、クラスが明るく楽しいと感じている生徒が多い。ルールを守り自ら進んで行動する生徒も多いが、お互いを注意し合う声かけなどはまだ少ない。授業中に自分自身のことを優先してしまい注意を受ける生徒、自己管理ができず忘れ物が多い生徒、コミュニケーションの取り方や人間関係に不安を感じている生徒がいる。

4 学級経営の重点事項

- (1) 集団にいる自覚をもたせ自分のため、クラスメイトのために規律を守らせる
- (2) 思いやりの心を育み仲間や命、環境を大切にする心を育てる。
- (3) 授業を大切に、粘り強く課題に取り組む気持ちを養う。

5 学級経営の重点事項を達成するための具体的な方策

- (1) 何のために規律が必要なのか、規律を守るためには何が必要なのかを、生徒自身に考える場を与えることで、自分たちのクラスの生活面や学習面の問題意識をもたせる。また日々の生活や授業内での生徒の姿勢を見取り、定期的に一人一人の成長や課題点について声かけをすることで、学級への所属意識や向上心をもたせる。
- (2) 他者とコミュニケーションをとる際の言葉遣いはもちろん、相手の話を心で「聴く」指導を継続して行う。また日直が、授業や生活の中で思いやりある行動や発言をした生徒を取り上げ、「一日の振り返り」を行う取り組みを実施する。
- (3) 学習は他者と比較するものではなく、過去の自分と向き合い少しずつでも前進していくことが重要だと声かけしていく。定期テスト前に実施する「学習計画表」では、苦手教科や課題の提出期限のこともイメージさせ現実味のある計画を一人一人に作成させる。定期テストまでの準備に向けた取り組みを充実させることで、自己肯定感の低下を防ぎ粘り強さをもたせる。